

NY マーケットレポート (2020年7月2日)

2020年7月2日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	22,145.96	+24.23	-6.39%
ハンセン指数	25,124.19	+697.00	-10.87%
上海総合	3,090.57	+64.59	1.33%
韓国総合	2,135.37	+28.67	-2.83%
豪ASX200	6,032.71	+98.30	-9.75%
シンガポールST	2,636.69	+26.52	-18.19%
インドSENSEX	35,843.70	+429.25	-13.11%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	107.52	107.72	107.33
EUR/JPY	120.85	121.44	120.75
GBP/JPY	134.05	134.70	133.78
AUD/JPY	74.48	74.71	74.18
EUR/USD	1.1240	1.1303	1.1224
BRL/JPY	19.915	20.313	19.868
RUB/JPY	1.511	1.526	1.507

	終値	前日比	年初来%
英FT100	6,240.36	+82.40	-17.26%
仏CAC40	5,049.38	+122.44	-15.53%
独DAX	12,608.46	+347.89	-4.83%
スペインIBX35	7,498.60	+271.20	-21.47%
イタリアFTSE MIB	19,886.88	+556.00	-15.40%
トルコ・イスタンブール100	116,907.77	+1592.80	2.17%
ロシアRTS	1,248.28	+35.65	-19.41%
南ア全株指数	54,617.19	+829.47	-4.32%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1790.00	+10.10	17.52%
NY 原油	40.65	+0.83	-33.43%
CBOTコーン	348.50	-7.00	-10.12%
CRB指数	140.598	+1.458	-24.32%
ドル指数先物	97.317	+0.121	0.96%
VIX指数	27.68	-0.94	100.87%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	9105	9305
Ripple (BSTP)	0.175	0.177
Ethereum (BSTP)	226.31	231.52
Bitcoin Cash	219.41	224.22

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25,827.36	+92.39	-9.50%
S&P500	3,130.01	+14.15	-3.12%
NASDAQ	10,207.63	+53.00	13.76%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	15,622.40	+107.18	-8.45%
メキシコ・ボルサ指数	37,894.08	+274.31	-12.97%
ブラジル・ボベスパ指数	96,234.96	+31.73	-16.78%

*一部暫定値

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.116%	-0.133%
5年債	-0.089%	-0.086%
10年債	0.036%	0.047%
30年債	0.650%	0.639%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.428%	-0.395%
英国 10年債	0.186%	0.211%
フランス 10年債	-0.110%	-0.060%

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.153%	0.160%
3年債	0.181%	0.186%
5年債	0.296%	0.312%
7年債	0.498%	0.511%
10年債	0.669%	0.676%
30年債	1.427%	1.423%

7/3 経済指標スケジュール

08:01	【英国】6月GfK消費者信頼感指数
10:30	【オーストラリア】5月小売売上高
10:45	【中国】6月財新メディア非製造業PMI
14:00	【シンガポール】5月小売売上高
15:00	【英国】6月外貨準備高
15:45	【フランス】5月財政収支
16:00	【トルコ】6月消費者物価指数
16:00	【トルコ】6月生産者物価指数
16:50	【フランス】6月非製造業PMI
16:55	【ドイツ】6月非製造業PMI
17:00	【欧州】6月非製造業PMI
17:00	【ノルウェー】6月失業率
17:30	【英国】6月非製造業PMI
22:00	【シンガポール】6月電子産業指数
22:00	【シンガポール】6月購買部景気指数
01:00	【ロシア】1Q GDP

7/3 主要会議・講演・その他予定

・米国市場休場 (独立記念日の振替休日)

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な米経済指標の結果

6 月失業率 11.1%（予想 12.4%・前回 13.3%）

6 月非農業部門雇用者数 +480.0 万人（予想 +305.8 万人・前回 +250.9 万人）

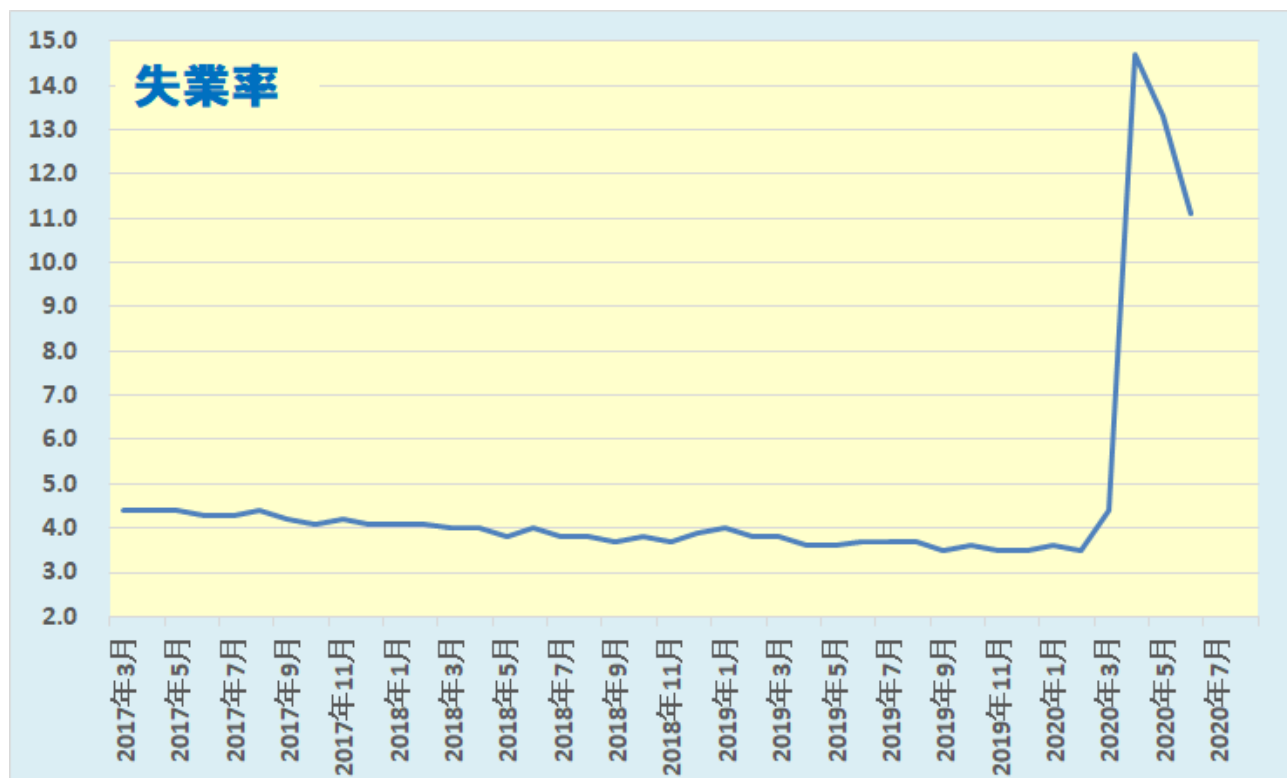
6 月民間部門雇用者数 +476.7 万人（予想 +300.0 万人・前回 +309.4 万人）

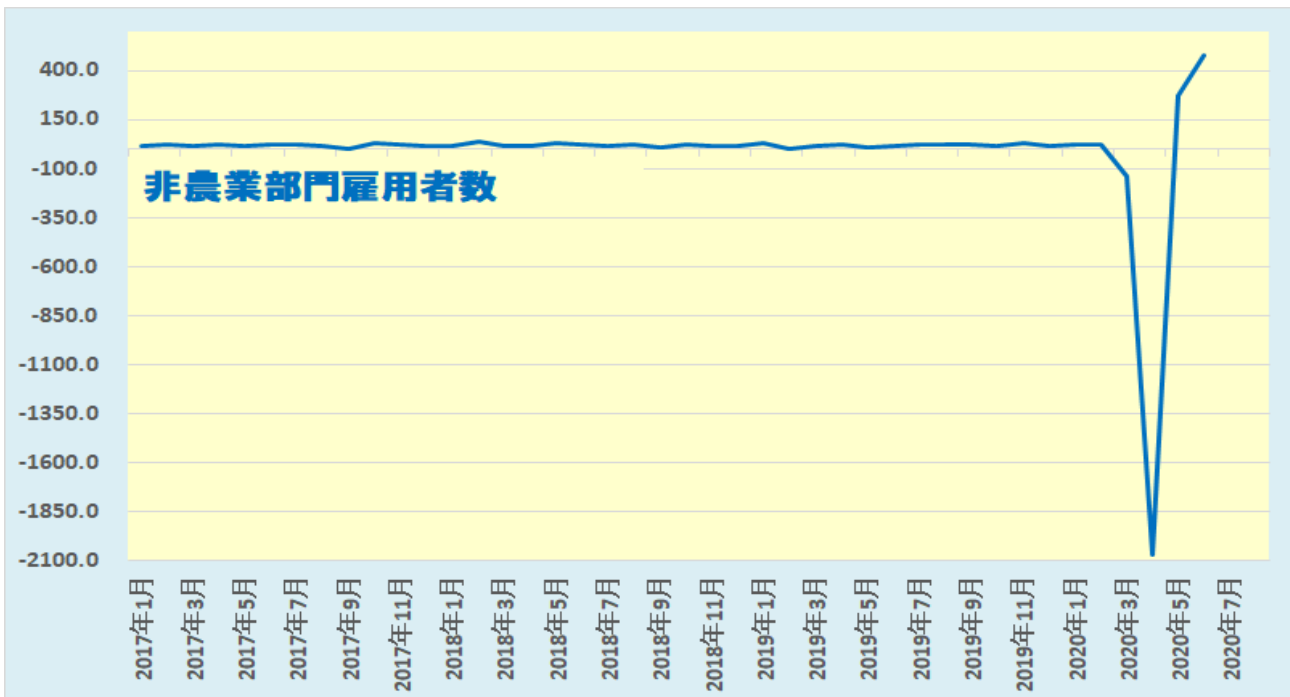
6 月製造業雇用者数 +35.6 万人（予想 +43.8 万人・前回 +22.5 万人）

6 月平均時給（前月比） -1.2%（予想 -0.8%・前回 -1.0%）

6 月平均時給（前年比） 5.0%（予想 5.3%・前回 6.7%）

6 月の米雇用統計では、失業率が前月から 2.2 ポイント改善し、新型コロナウイルスの感染拡大を背景に最悪となった 4 月の結果から改善が続いていることが示された。一方、景気動向を敏感に反映する非農業部門雇用者数は、2 ヶ月連続の増加で市場予想を上回る結果となり、過去最大の伸びを記録した。サービス部門は+426.3 万人、娯楽・観光は+208.8 万人、政府部門は+3.3 万人。自発的離職率は 3.2%（前月 2.6%）、失業期間が半年以上の長期失業者数は前月から+22.7 万人の 139.1 万人だった。



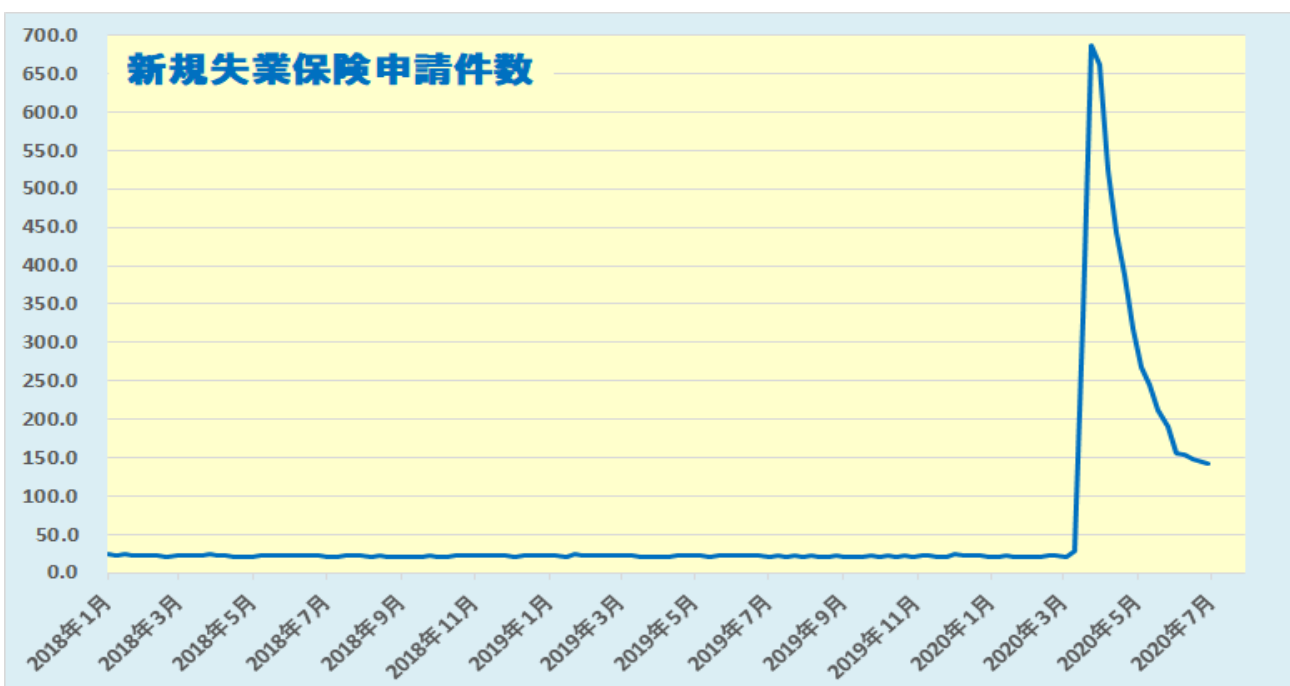


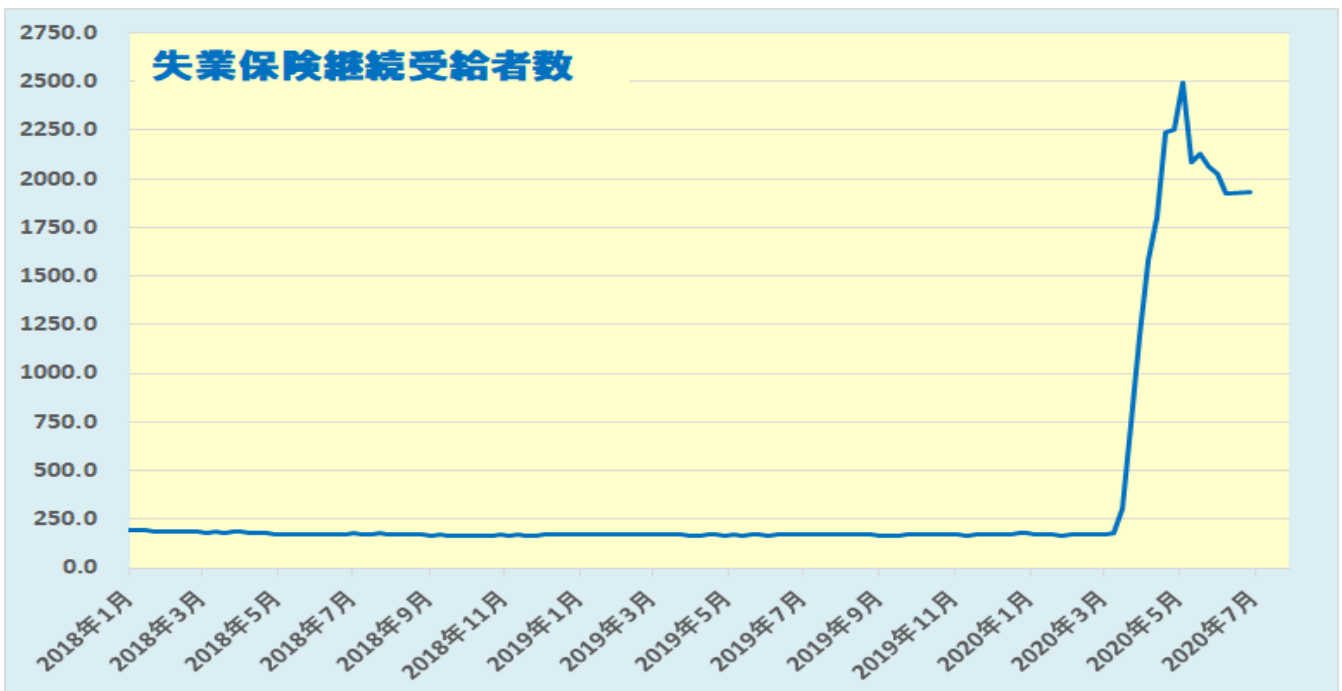
データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 142.7 万件 (予想 135.0 万件・前回 148.0 万件⇒148.2 万人)

失業保険継続受給者数 1929.0 万人 (予想 1900.0 万人・前回 1952.2 万人⇒1923.1 万人)

新規失業保険申請件数は、前週比-5.5 万件と 13 週連続の減少となったものの、市場予想程の改善とはならなかった。一方、失業保険継続受給者数は修正された前週の結果から+5.9 万件となり、経済活動の再開が進んでいるものの、再雇用が進んでいないことが示された。

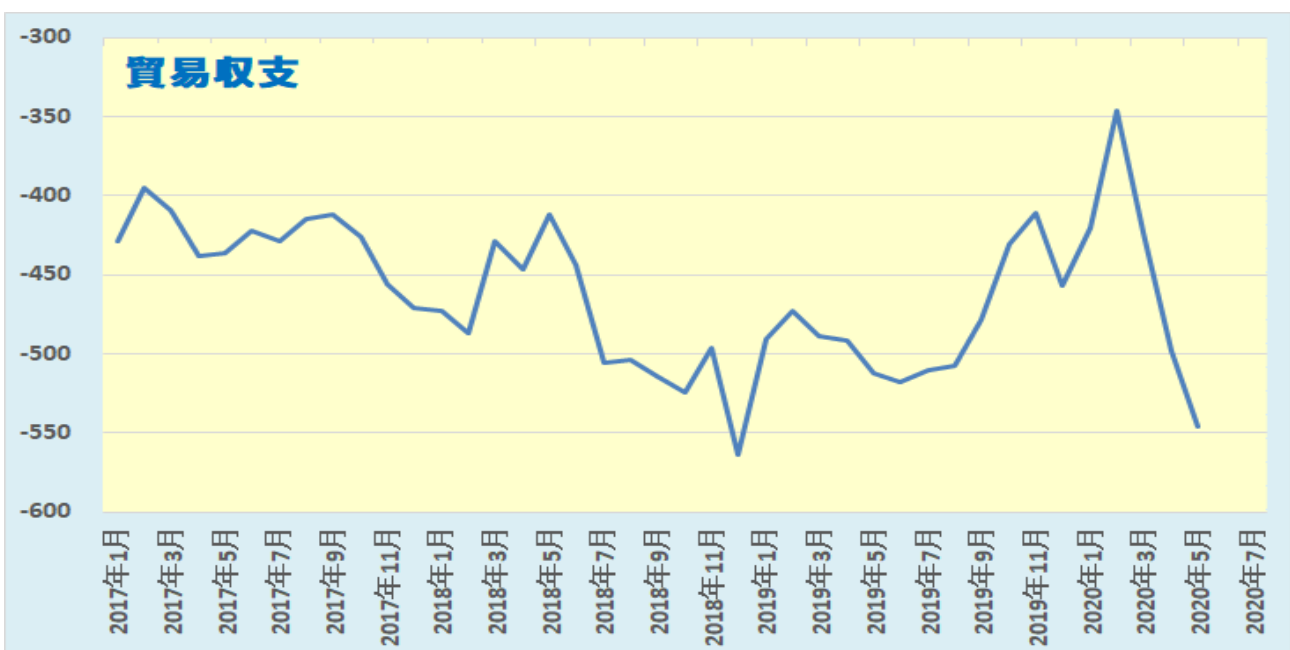




データを基に SBILM が作成

5月貿易収支 -546億USD (予想 -532億USD・前回 -494億USD⇒-498億USD)

5月の米貿易収支では、赤字額が市場予想を上回る結果となり、2018年12月以来の高水準となった。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、需要と出荷が停滞したことなどが影響した。輸出額は-4.4%の1445億ドルとなり、2009年11月以来の低水準、輸入額は-0.9%の1991億ドルで2010年7月以来の低水準だった。貿易総額は3436億ドルで2010年4月以来の低水準となった。



データを基に SBILM が作成

ナスダックは4営業日続伸、2日連続で過去最高値を更新

米株式市場では、序盤に発表された米雇用統計で、失業率や非農業部門雇用者数が予想以上に改善したことが好感され、景気回復への期待感が高まったことから主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。ただ、米国内での新型コロナウイルスの感染者数が過去最多となったことで、感染拡大の第2波に対する懸念からその後は伸び悩んだ。ダウ平均株価は序盤から堅調な動きとなり、一時前日比469ドル高まで上昇した。その後は上げ幅を縮小し、92ドル高(+0.36%)で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは53ポイント高で終了、4営業日続伸となり、2営業日連続で過去最高値を更新した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	2.06%	1	ウォルグリーンBA	2.69%
2	石油・ガス	0.81%	2	ファイザー	2.28%
3	消費財	0.76%	3	DOW	2.06%
4	資本財	0.75%	4	キャタピラー	1.32%
5	ヘルスケア	0.46%	5	ナイキ	1.06%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は序盤上昇も、その後は上値重い

NY市場では、序盤に発表された6月の米雇用統計で、失業率や景気動向に敏感な非農業部門雇用者数が市場予想より改善したことが好感され、ダウ平均株価が序盤に前日比460ドル超の上昇となるなど、主要株価指数が軒並み上昇し、投資家のリスク選好の動きから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、米国内で新型コロナウイルスの新規感染者数が過去最多となったことから楽観的な見方が後退し、主要株価指数が上げ幅を縮小したことで、安全資産とされる円が買われた。ドルは米雇用統計の改善もあり、対円で107.50から107.72まで上昇したものの、その後は反落となった。ただ、ユーロやポンドなどの欧州通貨や資源国通貨などに対して上昇したことから、対円でも底固い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。